



# 園だより



令和8年1月30日  
磐田市立豊田西保育園

園目標

笑顔いっぱい

元気いっぱい

夢いっぱい

先生や友達と喜んで関わる子 ・ 心も体もたくましい子 ・ 夢中になって遊ぶ子

市内では感染症が流行しているようですが、園では、病気欠席が少なく、元気に登園して遊びを楽しむ姿が見られます。このままの調子で学年修了、卒園式を迎えたいですね。

3学期の登園日数も残り40日となり、子どもたちの中でも進級進学を意識した言葉が聞かれるようになりました。「比べるなら以前のその子と」というように、「できるようになったこと」を親子で上げてみると、自分を振り返り、成長を感じることができるでしょう。「今できないことは、これからできるようになること」と捉えます。焦ることはありません。親子でこれからの成長を楽しみにしていきましょう。園でも、振り返りの中や、保育者が場面に応じ個々に声を掛けたりして、大きくなっていることを実感できるようにしていきます。ご家庭でも、温かな言葉掛けをお願いいたします。

## 季節を楽しむ

### 年下児も氷遊び

水で薄めた絵具を氷にかけると淡いグラデーションが生まれます。氷の冷たさと絵具が染み込む様子が夢中です。



とても寒い朝、プールに氷が張っていました。大きいクラスの子が氷を取り、冷くなった手をお湯で温めながら、「氷ってこんなに冷たいんだね」「そっと持たないと割れちゃうね」とみんなで感触を共有。その後も、たらいに水を張って自分たちで氷を作り続け、凍る様子を観察したり、割ったりして、寒さや水の変化を五感で感じる楽しさを味わっています。

### 節分遊び

「鬼だぞ!〜」



僕もお面を作りたい!



「鬼はそとー」を覚えたよ!



いい匂い〜!

### サツマイモ焼き

秋に収穫して大切に保存しておいたサツマイモ。寒い時期にぴったりのおやつとして、ホットプレートでじっくり焼き上げました。甘味豊かな香りが保育室に広がり、「いい匂い!」と目を輝かせて子どもたちの食欲をそそりました。

節分にちなみ、年上児が自分たちでお面を作り、年下児のクラスを訪ねました。年下の子らは、少し驚いた様子でしたが、すぐに笑顔になったり近づいてみたり…。年上児の刺激を受け、自分たちもお面や新聞豆を作ったり、他クラスを驚かせに行ったり…。異年齢での関わりを通して、季節の行事を一緒に感じ合う温かなひとときを過ごしています。

### 鏡開き

由来を聞いた後に、今年1年の健康を願いながら、鏡餅を割りました。神様の力をいただいてみんなが元気で仲よく過ごせますように!



# 2月行事予定

日	曜日	スプーン	行事
1	日		
2	月		保育実習生(18日まで)
3	火		節分(各クラスで楽しめます。)
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		希望保育
8	日		
9	月		
10	火		
11	水		建国記念の日
12	木		
13	金		
14	土		希望保育
15	日		
16	月		絵本貸出最終日
17	火		
18	水		入園説明会(14:30~)
19	木		
20	金		避難訓練(地震→火災)
21	土		希望保育
22	日		
23	月		天皇誕生日
24	火		絵本返却日
25	水		給食費等振替日
26	木		
27	金		
28	土		希望保育

**【節分・豆まきについて】**  
 節分は、立春や立夏など季節の始まりの日の前日のことを言います。季節の変わり目には、邪気(鬼)が生じると言われ、一年の無病息災を祈る行事として、豆まきが行われてきました。園では「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきをします。



令和8年度に入園するお子さんの説明会です。園での生活や園で使用する物について説明します。



**【各小学校で入学説明会があります。】**  
 年長の保護者の方は、小学校からの手紙を確認して、出席をお願いします。

**★3月の主な行事★**

- 3日(火) ひな祭り(各クラスで楽しめます)
- 4日(水) 体重測定
- 6日(金) ありがとうの会/弁当持参/はいチーズ撮影日
- 11日(水) 避難訓練(地震→火災)
- 18日(水) 保護者会会計監査15:00~、新旧役員引継ぎ会15:30~
- 23日(月) 異動者等お別れの会
- 24日(火) 卒園式



**◆お願い・お知らせ◆**

**<感染症に注意しましょう>**  
 インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症や嘔吐下痢症など、いろいろな病気にかかりやすい時期です。日頃から、「栄養のある食事を摂る・十分な睡眠」等を心がけ、冬の健康管理に留意してください。また、一人一人が、「うつさない」「うつらない」ように気をつけることも大切です。



**<引き渡し後について>**

最近、お迎えの後に園庭で遊んでいかれる姿を見かけますが、子どもたちの体は一日中フル回転で動いており、夕方には私たちが思っている以上に疲れが溜まっているものです。おうちに帰ってからゆっくりと心と体を休める時間が、翌日の元気な登園につながります。事故防止の観点からも、引き渡し後は速やかにお帰りいただき、家庭での休息を優先していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。